

3日目 3/8 (木) 高雄市→台北市 (新幹線移動)

視察①左営 (高雄) 「三越」 見学 (主に寝具売場) デパートの造りは万国共通

視察②「九份」視察。

千と千尋の神隠しと同じ雰囲気味わえる不思議な街

"湯婆婆湯屋"のモデルとなつたらしい「阿妹茶酒館」を背景に記念撮影
海に面しているので風が強い。急な階段も続く。

この日は生憎の雨模様。足早に雰囲気だけ味わいこの場所を後にした。

4日目 3/9 (金) 午前中：台北市内視察 午後：台北→福岡

「台北市」は中華民国の首都。2,695,652人が居住している台湾最大の都市。経済、政治、文化の中心地でアジア屈指の世界都市でもある。

午前中ホテルにて台北市本拠企業人「絲路国際有限公司」張致家社長と仕入担当スタッフとの情報交換

視察③「迪化街」視察

レトロ建築が立ち並ぶ台北一の問屋街。漢方やカラスミ、台湾茶、そしてドライフルーツなどの台湾名物の乾物を売るお店が軒を連ねる。

視察④ 花木市場視察

台北市の花市場は、切花売場街だけでも100軒以上の仲卸店が通路の両側、両隣ぎっしりと立ち並ぶ。見学だけでも一見の価値はある。

今回は添乗員も現地係員もガイドも付かないフリースタイルの研修であり移動は全て自力によるものだった。各視察先での見学はもちろん、各自スーツケースをゴロゴロ引きながら様々な交通機関を乗り継いで“自力移動”したことも良い経験、研修の一つになったと思う。

3泊4日のという短い時間ではあったが日程を共有することによってこれまで以上にメンバー同士の絆が深まったことが一番の成果であると思う。

